



# 県政に関する質問から

本会議では、9月27日から30日までの4日間にわたって12人の議員が一般質問を行い、災害復旧や防災対策など安全・安心の確保、緊急経済・雇用対策、交通対策や医療・福祉対策、教育施策、観光振興や農業問題などの県政が直面する様々な課題について、県民の視点に立った論議を展開しました。

紙面の都合上、1人2問以内で掲載しております。

**用語解説** **広島南道路**

海田町日の出町から廿日市市地御前までの総延長23.3kmが計画区間で、広島高速3号線として、南区仁保から中区吉島までが開通。平成25年度に吉島と西区観音の間が完成予定。

**問** 新たな価値を創造するイノベーションの強化、アジアを中心とした新興国の経済成長の取り込み、需要の拡大が見込まれる成長産業の育成を政策の軸に据えて、魅力のある雇用の創出と強固な経済基盤の確立を図っていく。

**答** 新たな価値を創造するイノベーションの強化、アジアを中心とした新興国の経済成長の取り込み、需要の拡大が見込まれる成長産業の育成を政策の軸に据えて、魅力のある雇用の創出と強固な経済基盤の確立を図っていく。

**問** 広島南道路五日市地区の四車線化

**答** 五日市地区の広島南道路は二車線の供用であるため、慢性的な渋滞が発生している。平成二十五年度に広島高速三号線が太田川放水路渡河部西側まで延伸される予定であり、さらに渋滞がひどくなる見込まれるが、四車線化の早期実現に向けた知事の決意を伺う。

**問** 尾道大橋延伸部の無料化

**答** 平成二十五年四月から尾道大橋が無料化されるが、延伸部を経由して通行した場合、これまでと同額の料金が徴収される予定である。また、このことにより迂回道路の渋滞や住環境の悪化が予測されているが、無料化に向けた関係機関との協議状況と予測される渋滞等への対応について伺う。

**問** 海フェスタ開催に伴う県の支援

**答** 来年度、尾道市を中心とする地域で「海フェスタ」が開催されるが、これを一過性の一地域のイベントとして終わらせないためには、県としても積極的に支援を行い、県外からの観光客の誘致を促すよう取り組む必要があると考える。支援のあり方と戦略的な観光振興の実施について、所見を伺う。

**問** 農業後継者の確保

**答** 高齢化が進む本県の農業を維持するためには、農業後継者の育成が急務である。高校の農業関係の専門学科等は、農業を志す若い学生を育成し、就農に結び付けているが、その役割をどう認識し、今後、農業後継者の確保に向け、どのように対応していくのか。

9月27日 一般質問(要旨)

とみなげんぞう 富永健三 議員  
自民刷新会議 広島市佐伯区

**用語解説** **海フェスタ**

海の恩恵に感謝し、海洋国日本の繁栄を願う「海の日」(7月第3月曜日)の意義を再確認し、海の大切さなどの理解を深めることを目的として、昭和61年から全国の主要港湾都市で開催。

**問** 中小企業への円高対策

**答** 昨今の急激な円高は、中小企業等に深刻な影響を与えており、その対策として金融支援等が重要である。今後、利子補給や融資要件の緩和など、中小企業の資金調達の円滑化にさらなる工夫が必要と思うが、知事の所見を伺う。

**問** 本県の医療政策

**答** 細菌性髄膜炎の予防効果が高いHibワクチンなど任意ワクチンの接種は、費用対効果もあり、早急に公費負担制度の導入に取り組むべきと考えるが、所見を伺う。また、中山間地域における医療確保の取り組みに対して、積極的な支援が必要と考えるが、所見を伺う。

**問** 高年齢者対策

**答** 医療や介護と並んで、高齢者の買い物弱者対策が問題視される中で、十月から、県内の三カ所の過疎地域で実証実験が予定されている。都市部でも同様の問題が生じており、高齢化の進展に伴い、今後、特定の地域に限らず、買い物弱者の増加が見込まれるが、どのように対応していくのか。

**問** 公立学校の校庭芝生化

**答** 子どもの体力・運動能力の向上に資するため、公立学校の芝生化が推進されている。昨年度、緊急経済雇用対策として一億円の補正予算が計上され、本年度から各市町で小学校の校庭芝生化が具現化されているが、執行率は半分に満たない。今後、各市町とどのように連携し、事業を推進するのか。

**問** 自転車のまちづくり

**答** 自転車と歩行者の事故が増加している。道路において一番守らなければならないのは歩行者であるが、日本は自転車に比べて少ない歩道歩道を走行しているのが現状である。医療費の削減や環境への貢献にもつながる自転車の道路の確保について、どう考えているのか。

9月28日 一般質問(要旨)

こだまひろし 児玉浩 議員  
自民党広島会 安芸高田市

**用語解説** **県費預託融資制度**

県内の中小企業者等の事業用資金を円滑に供給するため、県が貸付原資の一部を金融機関に預ける「預託」により、中小企業への低利・長期の融資を行う制度。

**問** 学校の耐震化

**答** 本県の学校の耐震化率は、小中学校が全国四十六位と低い状況にある。学校は教育現場として重要であるだけでなく、地域の避難場所としても重要な場所であるが、なぜ対策が遅れているのか。

**問** 道路交通センサス

**答** 国土交通省が実施する全国道路・街路交通情勢調査。将来の道路整備の方向を明らかにするため、全国の道路状況、交通量、自動車運行の出発地、目的地、運行目的等を5年ごとに調査。

**問** 買い物弱者

**答** スーパーの閉店や商店街の衰退、交通手段がないなどの理由で、日々の買い物に困る高齢者。経済産業省の推計では、全国で約600万人。

**問** Hib(ヒブ)ワクチン

**答** 乳幼児に重い髄膜炎などを発症させる細菌「インフルエンザ菌b型」の感染を予防するワクチン。Hibによる髄膜炎にかかる子どもは国内で年間約600人。

**問** 農業後継者の確保

**答** 高齢化が進む本県の農業を維持するためには、農業後継者の育成が急務である。高校の農業関係の専門学科等は、農業を志す若い学生を育成し、就農に結び付けているが、その役割をどう認識し、今後、農業後継者の確保に向け、どのように対応していくのか。

てんまよしのり 天満祥典 議員  
自民 三原市・世羅郡

**用語解説** **買い物弱者**

スーパーの閉店や商店街の衰退、交通手段がないなどの理由で、日々の買い物に困る高齢者。経済産業省の推計では、全国で約600万人。

**問** 公立学校の校庭芝生化

**答** 子どもの体力・運動能力の向上に資するため、公立学校の芝生化が推進されている。昨年度、緊急経済雇用対策として一億円の補正予算が計上され、本年度から各市町で小学校の校庭芝生化が具現化されているが、執行率は半分に満たない。今後、各市町とどのように連携し、事業を推進するのか。

**問** 高年齢者対策

**答** 医療や介護と並んで、高齢者の買い物弱者対策が問題視される中で、十月から、県内の三カ所の過疎地域で実証実験が予定されている。都市部でも同様の問題が生じており、高齢化の進展に伴い、今後、特定の地域に限らず、買い物弱者の増加が見込まれるが、どのように対応していくのか。

**問** 自転車のまちづくり

**答** 自転車と歩行者の事故が増加している。道路において一番守らなければならないのは歩行者であるが、日本は自転車に比べて少ない歩道歩道を走行しているのが現状である。医療費の削減や環境への貢献にもつながる自転車の道路の確保について、どう考えているのか。

**問** 学校の耐震化

**答** 本県の学校の耐震化率は、小中学校が全国四十六位と低い状況にある。学校は教育現場として重要であるだけでなく、地域の避難場所としても重要な場所であるが、なぜ対策が遅れているのか。

**問** 道路交通センサス

**答** 国土交通省が実施する全国道路・街路交通情勢調査。将来の道路整備の方向を明らかにするため、全国の道路状況、交通量、自動車運行の出発地、目的地、運行目的等を5年ごとに調査。

くりはらしゅんじ 栗原俊二 議員  
公明党 広島市安佐南区

**用語解説** **買い物弱者**

スーパーの閉店や商店街の衰退、交通手段がないなどの理由で、日々の買い物に困る高齢者。経済産業省の推計では、全国で約600万人。

**問** 公立学校の校庭芝生化

**答** 子どもの体力・運動能力の向上に資するため、公立学校の芝生化が推進されている。昨年度、緊急経済雇用対策として一億円の補正予算が計上され、本年度から各市町で小学校の校庭芝生化が具現化されているが、執行率は半分に満たない。今後、各市町とどのように連携し、事業を推進するのか。

**問** 高年齢者対策

**答** 医療や介護と並んで、高齢者の買い物弱者対策が問題視される中で、十月から、県内の三カ所の過疎地域で実証実験が予定されている。都市部でも同様の問題が生じており、高齢化の進展に伴い、今後、特定の地域に限らず、買い物弱者の増加が見込まれるが、どのように対応していくのか。

**問** 自転車のまちづくり

**答** 自転車と歩行者の事故が増加している。道路において一番守らなければならないのは歩行者であるが、日本は自転車に比べて少ない歩道歩道を走行しているのが現状である。医療費の削減や環境への貢献にもつながる自転車の道路の確保について、どう考えているのか。

**問** 学校の耐震化

**答** 本県の学校の耐震化率は、小中学校が全国四十六位と低い状況にある。学校は教育現場として重要であるだけでなく、地域の避難場所としても重要な場所であるが、なぜ対策が遅れているのか。

**問** 道路交通センサス

**答** 国土交通省が実施する全国道路・街路交通情勢調査。将来の道路整備の方向を明らかにするため、全国の道路状況、交通量、自動車運行の出発地、目的地、運行目的等を5年ごとに調査。

さとういつちよく 佐藤一直 議員  
つばさ 広島市中区

**用語解説** **買い物弱者**

スーパーの閉店や商店街の衰退、交通手段がないなどの理由で、日々の買い物に困る高齢者。経済産業省の推計では、全国で約600万人。

**問** 公立学校の校庭芝生化

**答** 子どもの体力・運動能力の向上に資するため、公立学校の芝生化が推進されている。昨年度、緊急経済雇用対策として一億円の補正予算が計上され、本年度から各市町で小学校の校庭芝生化が具現化されているが、執行率は半分に満たない。今後、各市町とどのように連携し、事業を推進するのか。

**問** 高年齢者対策

**答** 医療や介護と並んで、高齢者の買い物弱者対策が問題視される中で、十月から、県内の三カ所の過疎地域で実証実験が予定されている。都市部でも同様の問題が生じており、高齢化の進展に伴い、今後、特定の地域に限らず、買い物弱者の増加が見込まれるが、どのように対応していくのか。

**問** 自転車のまちづくり

**答** 自転車と歩行者の事故が増加している。道路において一番守らなければならないのは歩行者であるが、日本は自転車に比べて少ない歩道歩道を走行しているのが現状である。医療費の削減や環境への貢献にもつながる自転車の道路の確保について、どう考えているのか。

**問** 学校の耐震化

**答** 本県の学校の耐震化率は、小中学校が全国四十六位と低い状況にある。学校は教育現場として重要であるだけでなく、地域の避難場所としても重要な場所であるが、なぜ対策が遅れているのか。

**問** 道路交通センサス

**答** 国土交通省が実施する全国道路・街路交通情勢調査。将来の道路整備の方向を明らかにするため、全国の道路状況、交通量、自動車運行の出発地、目的地、運行目的等を5年ごとに調査。

さとういつちよく 佐藤一直 議員  
つばさ 広島市中区